

男女雇用機会均等法成立40周年 日本社会のこれまでとこれから

2025年5月16日(金) 14:00~16:45

1985年5月に男女雇用機会均等法が成立してから40年。日本の雇用における男女平等はどう変わってきたか、残る課題は何か、どのような展望が持てるのか。均等法立案の関係者による対談と各界(企業、法曹界、学術・大学)のパネリストによるディスカッションを実施します。皆様のご参加をお待ち申し上げます。

プログラム概要

■第一部(対談) 14:00~14:45 男女雇用機会均等法制定時を振り返って



松原 亘子氏
元労働事務次官
元21世紀職業財団会長



伊岐 典子
21世紀職業財団特別顧問
元厚生労働省雇用均等・児童家庭局長

~休憩~

■第二部(パネルディスカッション) 15:00~16:45 この40年で変わったことは何か、残された課題と今後の展望

パネリスト



菅沼 友子氏
弁護士
元日本弁護士
連合会副会長



多賀 太氏
関西大学
文学部教授



田代 桂子氏
株式会社大和証券
グループ本社
取締役兼執行役
副社長



林 香里氏
東京大学
理事・副学長



定塚 由美子
21世紀職業財団
会長

コーディネーター

会場：東京ウィメンズプラザ・ホール

東京都渋谷区神宮前5-53-67

・東京メトロ表参道駅B2出口徒歩7分 ・JR・各線 渋谷駅宮益坂口から徒歩12分

開催形式：会場及びオンライン配信(zoomミーティング)

お申込み：以下のサイトまたは右のQRコードからお申し込みください。
(要事前申込) <https://21sympo-02.peatix.com/>

会場150名
Zoom350名



【主催】公益財団法人21世紀職業財団

【後援】内閣府男女共同参画局 厚生労働省 一般社団法人日本経済団体連合会

■登壇者ご紹介

<第一部> 対談 男女雇用機会均等法制定時を振り返って

松原 亘子 (まつばら のぶこ) 氏 元労働事務次官/元21世紀職業財団会長

1964年労働省（現厚生労働省）入省。労働関係の各行政を経て、1982年7月より婦人少年局男女平等法制化準備室主査。男女雇用機会均等法の立案を主導し成立に尽力。婦人局長、労働基準局長、労政局長を経て、1997年労働事務次官に就任。退官後日本障害者雇用促進協会会長、駐イタリア特命全権大使、三井物産株式会社、株式会社大和証券グループ本社、株式会社電通の社外取締役等を歴任。2006年7月21世紀職業財団会長、2012年～2022年 名誉会長。

伊岐 典子 (いき のりこ) 21世紀職業財団特別顧問/元厚生労働省雇用均等・児童家庭局長

1979年労働省（現厚生労働省）入省。女性労働、職業安定、労働基準等の行政に従事。男女雇用機会均等法、育児休業法の立案、施行にかかわる。雇用均等・児童家庭局長、独立行政法人労働政策研究・研修機構統括研究員、厚生労働省東京労働局長、駐ブルネイ特命全権大使を歴任後2018年6月21世紀職業財団会長に就任。2023年6月特別顧問。人事院交流審査会委員のほか、富士急行株式会社、株式会社大和証券グループ本社の社外取締役等を現任。

<第二部> パネルディスカッション

この40年で変わったことは何か、残された課題と今後の展望

◆パネリスト（50音順）

菅沼 友子 (すがぬま ともこ) 氏 弁護士・元日本弁護士連合会副会長

1986年東京大学法学部卒、1990年弁護士登録（第二東京弁護士会）。弁護士として大手石油会社の男女賃金差別事件や自治体職員のセクシュアルハラスメント事件等に関わる。2006年日本弁護士連合会両性の平等に関する委員会委員長、2007～2010年日本弁護士連合会男女共同参画推進本部事務局長、2015～2019年日本司法支援センター本部第一事業部長、2022年第二東京弁護士会会長、日本弁護士連合会副会長、2024年関東弁護士会連合会理事長。

多賀 太 (たが ふとし) 氏 関西大学文学部教授

九州大学大学院教育学研究科修了。博士（教育学）。久留米大学文学部助教授などを経て2009年から現職。専門は、ジェンダー学、教育社会学。2024年男性の変化を足がかりにジェンダー平等の実現を目指す「一般社団法人チェンジングメン」を設立し共同代表。内閣府第6次男女共同参画基本計画策定専門調査会安心・安全WG構成員、京都市男女共同参画審議会会長。主要著書：『ジェンダーで読み解く 男性の働き方・暮らし方』『男性の非暴力宣言』。

田代 桂子 (たしろ けいこ) 氏 株式会社大和証券グループ本社 取締役兼執行役副社長

1986年早稲田大学政治経済学部卒、大和証券入社。2009年に執行役員・ダイレクト担当、金融市場担当を歴任。2013年常務執行役員・大和証券キャピタル・マーケティングアメリカ会長、2019年より現職。現在は、アセットマネジメント担当 兼 証券アセットマネジメント担当 兼 サステナビリティ担当 兼 金融経済教育担当を務めている。経済同友会副代表幹事、IFRS財団評議員、財務会計基準機構評議員。1991年スタンフォード大学でMBA、2011年ハーバードビジネススクールにてAMP修了。

林 香里 (はやし かおり) 氏 東京大学 理事・副学長（国際、D&I担当）

東京大学大学院情報学環教授。博士（社会情報学）。東京大学Beyond AI 研究推進機構「AIと社会」創設ディレクター。日本学術会議連携委員。朝日新聞論壇時評筆者、BPO放送人権委員会委員、日本マス・コミュニケーション学会理事などを歴任。主要著書：『ジェンダーで学ぶメディア論』（田中東子と共編著）、『<オンナ・コドモ>のジャーナリズム ケアの倫理とともに』。専門:ジャーナリズム/マスメディア研究。

◆コーディネーター

定塚 由美子 (じょうづか ゆみこ) 21世紀職業財団会長

1984年東京大学法学部卒、労働省（現厚生労働省）入省。雇用均等・両立支援を中心に労働関係、福祉関係行政に従事。内閣府男女共同参画局出向を経て、2014年内閣官房内閣人事局内閣審議官（女性活躍、勤務時間等担当）。2018年厚生労働省大臣官房長、2019年厚生労働省人材開発統括官。2023年6月21世紀職業財団会長に就任。